

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	交付対象経費（千円）
1	単	次亜塩素酸水配布事業等	①新型コロナウイルス感染症による感染拡大防止のための次亜塩素酸水配布事業等の実施 ②③ 次亜塩素酸水配布事業(市民、医療機関等), 健康相談業務, 市役所庁舎消毒作業等に係る時間外手当 4月から12月実績 9,062,904円 1月から3月見込 2,484,000円 合計: 9,062,904円+2,484,000円=11,546,904円 ④-	R2.4	R3.3	11,547
2	単	オンライン婚活事業	①新型コロナウイルス感染症の影響によって、イベント型式等の従来の婚活事業が実施困難になっている中で、システムオンラインによる1対1の個別面接型婚活を実施することにより、感染防止を図り、新たな方法での市内における婚活活動を推進していく。 ②③ 「結婚支援事業サポート事業者」への事業委託費 内訳 オンラインパーティ・オンラインセミナー企画運営費 165,000円/回, セミナー講師費用 132,000円/回, 司会スタッフ人件費 55,000円/回, オンラインイベント・セミナー開催に係るシステム費用 33,000円/回 事業委託費合計 385,000円/回×5回分+事務費 366,000円 ④-	R2.7	R3.3	2,291
3	単	保育園・認定こども園新型コロナウイルス感染対策事業	①- ②- ③非接触型体温測定器の配置による検温実施体制確保に係る経費 16,500円×8台(保育園2園×1台, こども園3園×2台) ④-	R2.6	R2.7	132
4	単	キャッシュレス推進事業	①- ②- ③マイナポイント事業に併せ、市独自のプレミアムポイント20%を上乗せしての実施 市商工会への業務委託費 10,000千円(20%のプレミアムポイント上乗せ+事務費) 対象数:1,000名 単価:2千円 プレミアムポイント分 2,000千円(1,000名×2千円) 事務委託(市商工会) 1,000千円 広告、啓発事業 7,000千円 ④市内のマイナンバーカード所持者	R2.6	R3.3	10,000
5	単	子育て世帯への臨時特別給付金(市単独)事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯を支援するため、特例給付対象世帯を含めた全ての児童手当を受給する世帯を対象に給付金を支給する。 ②③ 給付金:48,500千円(1万円×4,850人), 事務費:43千円 ④児童手当(特例給付を含む)受給者	R2.5	R3.3	48,543
6	単	ひとり暮らし等学生生活応援事業	①- ②- ③常陸太田産業振興株式会社「道の駅ひたちおおた」への事業委託 単価(物資代, 仕入費用, 送料等) 5,000円/人×450人分 ④市内に住所を有する方の子で県外に在住する学生	R2.5	R2.8	2,250

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	交付対象経費（千円）
7	単	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業	①茨城県が行った休業要請等に応じた中小企業者・個人事業主の事業継続を支援するため、市が県の協力金に上乗せして協力金を支給する。 ②③市内に県の休業要請等に協力した事業所を有する事業者に対し、1事業者あたり10万円を支給 134事業者×10万円+事務費626,000円 ④中小企業者・個人事業主	R2.5	R2.7	14,026
8						
9	単	災害対策機器等整備事業	①－ ②－ ③ ・ジョイントスクリーン145,000円×20組×1.1=3,190,000円 ・段ボール間仕切り 9,350円×160組×1.1=1,645,600円 ・換気用業務用扇風機 19,600円×15台×1.1=323,400円 ・空気清浄機 86,000円×52台×1.1=4,919,200円 ・体温測定システム 621,000円×10台×1.1=6,831,000円 ・体温測定システム用配線ケーブル 一式5,500円×1.1=6,050円 ・アルコール消毒液 3,280円×60本×1.1=216,480円 ・アルコール消毒液補充用(5ℓ) 9,800円×23本×1.1=247,940円 ・マスク 20円×20,000枚×1.1=440,000円 ・非接触型体温計 9,000円×35個×1.1=346,500円 ・フェイスシールド 198円×500枚×1.1=108,900円 ・クイックパーテーション40,000円×20組×1.1=880,000円 ・災害用活動服 476着 6,864,000円 ・IP無線機 65台 6,755,100円 合計:32,774,170円 ④－	R2.7	R3.3	32,775
10	単	ICT教育環境整備事業	①－ ②－ ③詳細は【参考資料】「積算根拠」に記載 「児童生徒の端末整備支援事業」 ・教育用PC増設整備構築業務委託料 58,806千円 ・教育用PC増設整備保守業務委託料 4,735千円 ・既設タブレットに必要な児童生徒用の追加ライセンス使用料 2,262千円 ・GIGAスクールタブレットPC増設整備 14,732千円 ・既存PCソフトウェア追加借上料 20,650千円 小計:101,185千円 「学校ネットワーク環境の全校整備事業」 ・可搬型無線LANアクセスポイント設定業務委託料 2,090千円 ・電子黒板設定業務委託料 4,180千円 ・可搬型無線LANアクセスポイント保守業務委託料 348千円 ・電子黒板保守業務委託料 362千円 ・可搬型無線LANアクセスポイント(55台)整備 311千円 ・電子黒板(124台)整備 5,155千円 ・充電保管庫整備 22,572千円 小計:35,018千円 ④－	R2.6	R3.4以降	136,203
11	単	中学校臨時休業支援事業	①－ ②－ ③中学校2校144名分(峰山中1,026円×63名+太田中6,156円×81名)における修学旅行キャンセル料金等に対する補助 ④市内中学校の学校長 2名	R2.6	R3.3	564

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	交付対象経費（千円）
12	単	市斎場における感染拡大防止対策事業	①市斎場における新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、自動水栓を整備する。 ②③ ○市営斎場 計770千円 ・台付自動水栓 56,200円×10台=562,000円 ・取付費 8,000円×10箇所=80,000円 ・諸経費、消費税等 128,000円 ○里美斎場 計451千円 ・台付自動水栓 38,000円×2台=76,000円 ・自動水栓 45,600円×3台=136,800円 ・身障者用トイレ自動水栓 97,400円×1台=97,400円 ・取付費 33,120円 ・諸経費、消費税等 107,680円 ④市営斎場、里美斎場	R2.7	R3.3	1,221
13	単	集団健診会場における感染拡大防止対策（後期高齢者医療制度被保険者向け）事業	①後期高齢者医療制度被保険者を対象とした集団健診における新型コロナウイルス感染症対策として、採尿セットの活用により健診時間の短縮及び密集・密接を避け混雑の緩和を図る。また、3密を避けるために、人数制限を設け予約制で実施するため、受診が出来ない方が見込まれることから、人間ドックの追加募集を実施する。 ②③ 【集団健診における感染症予防対策】計317千円 ・採尿セットの導入 55円×2,000個=110,000円 ・集団健診決定通知（採尿セット同封）120円×1,721件=206,520円 【人間ドックの追加募集】計2,530千円 ・人間ドック受診費用への助成 30,020円×80人分=2,401,600円 ・郵便料（希望者宛て通知・返信受取人払い・決定通知等）98,080円 ・当該事業に係る需用費 29,480円 ④後期高齢者医療制度被保険者 10,220人（R2.3.31現在）	R2.7	R3.3	2,847
14	単	乳幼児健診会場における感染拡大防止対策事業	①乳幼児健診会場における新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、パーテーションやウェットタオル等の整備や歯科医院で個別にフッ素塗布を行う。 ②③ ○消耗品費 計315千円 ・パーテーション 7,000円×2台×消費税1.1=15,400円・ウェットタオル 6,000円×10個×消費税1.1=66,000円・ウェットタオル（詰め替え用）4,000円×10×消費税1.1=44,000円・ティッシュペーパー 1,480円×7箱×消費税1.1=11,396円・ティッシュペーパー 2,400円×4箱×消費税1.1=10,560円・内科診察用ティッシュ 3,200円×2巻×消費税1.1=7,040円・電動ディスペンサー用消毒液（詰め替え用）3,000円×20本×消費税1.1=66,000円・蓋付きゴミ箱 4,320円×5個×消費税1.1=23,760円・各種消毒液 1,425円×8本×消費税1.1+2,450円×20L×消費税1.1=66,440円・ポータブル拡声器 4,000円×1台×消費税1.1=4,400円 ○郵便料 計68千円 ・フッ素再塗布のための対象者通知 84円×250通=21,000円・幼児健診等延期通知 63円×310通+84円×90通+94円×50通=31,790円・新婦マスク郵送 94円×25通+140円×90通=14,950円 ○フッ素塗布委託料 計440千円 ・2歳児歯科健診フッ素再塗布委託料 2,200円×200人=440,000円 ○視聴覚備品購入費 計93千円 ・持ち運び用マイク付スピーカー等 15,820円×1台×消費税1.1=17,402円・手洗い評価キット 34,200円×2台×消費税1.1=75,240円 ④フッ素再塗布事業の対象者 239人、乳幼児健診対象者 450人、令和2年6月1日までに妊娠届を提出している妊婦 110人	R2.8	R3.3	916
15	補	学校保健特別対策事業費補助金（感染症対策のためのマスク等購入支援事業に限る）	（感染症対策のためのマスク等購入支援事業） ①集団感染リスクを抑えるため、市内小・中学校に非接触型体温計、ハンドソープ、消毒液等の保健衛生用品を整備する。 ②③ 国庫補助対象事業費 913千円 国庫補助額 456千円 地方負担額 457千円 ④市内小学校 12校、市内中学校 7校	R2.7	R3.3	457

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	交付対象経費（千円）
16	補	学校保健特別対策事業費補助金(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業に限る)	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ①各学校が段階的な学校再開に際して、感染症対策等を徹底しながら児童・生徒の学習保障をするための新たな試みを実施するに当たり、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校教育活動の再開を支援する。 ②③ 国庫補助対象事業費 19,500千円 国庫補助額 9,750千円 地方負担額 9,750千円 ④市内小学校 12校、市内中学校 7校	R2.7	R3.3	9,750
17	単	公民館施設における感染拡大防止対策事業	①公民館における新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、自動水栓、非接触型体温計を整備する。 ②③ ・自動水栓 43,000円×19箇所(9施設)×消費税1.1=899千円 ・非接触型体温計 9,800円×12台(12施設)×消費税1.1=130千円 ④公民館 12施設	R2.8	R2.9	1,029
18	単	市社会教育施設における感染拡大防止対策事業	①社会教育施設における新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、網戸、自動水栓、非接触型体温計を整備する。 ②③ ・網戸、ロール網戸 54枚(生涯学習センター) 1,061,500円×消費税1.1=1,168千円 4枚(交流センターふじ) 70,000円×消費税1.1=77千円 ・自動水栓 1箇所(水府総合センター) 87,800円×消費税1.1=97千円 6箇所(里美文化センター) 258,000×消費税1.1=284千円 2箇所(春友手作り工芸センター) 86,000円×消費税1.1=95千円 2箇所(工芸交流センターかえで) 89,000円×消費税1.1=98千円 3箇所(郷土文化伝習施設) 129,000円×消費税1.1=142千円 44箇所(西山研修所) 4,085,800円×消費税1.1=4,495千円 ・非接触型体温計 9,800円×3台(3施設)×消費税1.1=33千円 ④社会教育施設 8施設	R2.8	R2.9	6,489
19	単	市文化施設における感染拡大防止対策事業	①文化施設における新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、空気清浄機、非接触型体温計、サーマルカメラを整備する。 ②③ ・空気清浄機 95,000円×4台(郷土資料館)×消費税1.1=418千円 ・非接触型体温計 10,500円×1台(郷土資料館)×消費税1.1=12千円 ・サーマルカメラ 1,121,000円×1セット(市民交流センター)×消費税1.1=1,234千円 ④文化施設 2施設	R2.8	R2.12	1,664
20	単	市立図書館における感染拡大防止対策	①図書館における新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、自動水栓、図書消毒機、空気清浄機、サーマルカメラを整備する。 ②③ ・自動水栓 10箇所(図書館本館) 660,000円 ・図書消毒機 4台(4施設) 3,927,000円 ・空気清浄機 4台 657,800円 ・サーマルカメラ 1セット(図書館本館) 924,000円 合計 6,168,800円 ④図書館 4施設	R2.7	R2.12	6,169

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	交付対象経費（千円）
21	単	市立図書館蔵書増冊事業	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響下(第2.3波への備えを含む)においても、市民の読書要望に応えるため、蔵書の充実を図るとともに、小中学校・幼稚園・保育園・児童クラブ等への団体貸出を更に活性化させ、図書館に向向くことなく本に触れ合える機会を増やし、新型コロナウイルスの感染リスクの軽減を図る。</p> <p>②③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書購入費 2,545,428円 （内訳）一般図書:1,006冊 1,618,009円 児童図書:441冊 703,721円 郷土資料:7冊 21,480円 DVD:8点 93,040円 CD:65点 109,178円 ・図書資料装備業務委託料 248,575円 （内訳）一般図書マーク代:1,006冊×80円×1.1=88,528円 児童図書マーク代:441冊×80円×1.1=38,808円 郷土資料マーク代:7冊×80円×1.1=616円 DVDマーク代:8点×400円×1.1=3,520円 CDマーク代:65点×800円×1.1=57,200円 DVD装備代:8点×746円×1.1=6,564円 CD装備代:65点×746円×1.1=53,339円 <p>④市立図書館 4施設</p>	R2.7	R2.9	2,795
22	単	広報戦略事業における感染拡大防止対策（市公式マスコットキャラクター着ぐるみ製作）事業	<p>①市公式マスコットキャラクター着ぐるみを追加製作することにより、着回しによる感染を防止する。</p> <p>②③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市公式マスコットキャラクター着ぐるみ 748,000円×1体×消費税1.1=823千円 <p>④常陸太田市</p>	R2.8	R2.11	823
23	単	避難所における感染拡大防止対策(旧水府小学校の避難所への改修)事業	<p>①避難所における新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、施設を改修するとともに、避難所用消耗品、防災倉庫、備品を整備する。</p> <p>②③</p> <p>【施設改修工事】 計15,275,370円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物本体改修工事 3,514,000円×消費税1.1=3,865,400円 ・進入路整備工事 1,093,400円×消費税1.1=1,202,740円 ・残置物処分工事 4,722,300円×消費税1.1=5,194,530円 ・床改修・網戸工事 4,557,000円×消費税1.1=5,012,700円 <p>【施設備品等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家具、電化製品、カーテン等 6,352千円 ・初度消耗品 273千円 <p>【避難所用消耗品】 計2,487,591円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイルディシート 2,000円×1,000枚×消費税1.1=2,200,000円 ・ゴミ箱スタンド 1,290円×60個×消費税1.1=85,140円 ・ハンドソープ 300円×80個×消費税1.1=26,400円 ・下足用レジ袋(100枚入) 520円×20袋×消費税1.1=11,440円 ・ゴミ袋(10枚入) 320円×40袋=12,800円 ・ビニール手袋(100枚入) 605円×10箱×消費税1.1=6,655円 ・消毒洗剤(ハイター等) 198円×20本×消費税1.1=4,356円 ・不織布ガウン(400枚) 3,200円×40セット×消費税1.1=140,800円 <p>【防災倉庫設置工事】 計20,476,500円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災倉庫(3.46m×2.4m) 1,095千円×17棟×消費税1.1=20,477千円 <p>【備品購入費】 計7,732,120円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡易水洗式洋式仮設トイレ 250,000円×10台×消費税1.1=2,750,000円 ・折り畳みすのこベッド (13,500円×100台+5,000円)×消費税1.1=1,490,500円 ・扇風機 5,000円×31台×消費税1.1=170,500円 ・発電機 156,000円×17台×消費税1.1=2,917,200円 ・電工ドラム 7,600円×17台×消費税1.1=142,120円 ・投光器 14,000円×17台×消費税1.1=261,800円 <p>④避難者</p>	R2.7	R3.3	52,599

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	交付対象経費（千円）
24	単	子育て基本条例制定イベント代替事業（親子ドライブインシアター事業）	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響により、旅行などを含めた家族での外出自粛を強いられている状況の中で、親子でのふれあいと自家用車の中で映画鑑賞ができるという新しい形の楽しみを経験してもらうことにより、親子の思い出づくりを図る。</p> <p>②③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライブインシアター費用 3,949,000円 (内訳)スクリーンレンタル・設営費 1,034,000円 プロジェクター機材10000ルーメン・オペレート費 1,017,500円 音響設営費 742,500円 照明設営関係費 110,000円 美術・電源・その他費 275,000円 上映作品手配費 440,000円 制作管理費 330,000円 ・eスポーツイベント費用 396,000円 (内訳)タレントMC謝礼金・交通費負担 396,000円 ・その他費用 225,000円 (内訳)広告宣伝費(ラジオ・新聞等) 170,000円 チラシデザイン費用 55,000円 <p>④市内に住所を有する子育て世帯(5歳以上小学生以下の子どもと同居する子育て世帯)</p>	R2.7	R2.8	4,570
25	単	新型コロナウイルス感染症対策特別出産給付金事業	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中において、子育て世帯への支援の拡充を図るため、市独自の経済支援として、4月28日以降出生した子どもを対象に1人10万円を給付する。</p> <p>②③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給付金 令和2年度出生見込数 250人 4月27日(定額給付金支給基準日)までの出生数 17人 250-17人=233人 233人×10万円=23,300,000円 ・申請書郵送料 233人×84円×2回(返信用含む)=39,144円 ・決定通知書郵送料 233人×84円=19,572円 ・口座振替手数料 233人×110円=25,630円 <p>④次の2つの条件を満たす者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年4月28日～令和3年3月31日までに生まれた子どもで、本市に住民登録がされた者 ・出生届時点で、保護者の住所が本市にあること 	R2.7	R3.3	23,385
26	単	地域コミュニティにおける感染拡大防止対策事業	<p>①地域コミュニティにおける新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、非接触型体温計を整備する。</p> <p>②③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非接触型体温計 9,800円×7台×消費税1.1=75,460円 <p>④地域コミュニティ 7団体</p>	R2.8	R2.9	76

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	交付対象経費（千円）
27	単	集団健診会場における感染拡大防止対策（国民健康保険制度被保険者向け）事業	<p>①国民健康保険制度被保険者を対象とした集団健診における新型コロナウイルス感染症対策として、採尿セットの活用により健診時間の短縮及び密集・密接を避け混雑の緩和を図る。また、3密を避けるために、人数制限を設け予約制で実施するため、受診が出来ない方が見込まれることから、人間ドックの追加募集を実施する。</p> <p>②③ 【集団健診における感染症予防対策】 計520,210円 ・採尿セットの導入 55円×4,000個＝220,000円 ・対面時衝立 550円×10個+1,560＝7,060円 ・パネルホルダー 2,750円×6個＝16,500円 ・詰め替え用消毒剤 1,430円×7個＝10,010円 ・アルコールタオル 1,320円×5個＝6,600円 ・ディスペンサー 3,300円×9個＝29,700円 ・拡声器 4,400円×5個＝22,000円 ・パーテーションスタンド 13,200円×10個＝132,000円 ・衝立式パネル 25,080円×2個＝50,160円 ・扇風機 6,545円×4個＝26,180円 【人間ドックの追加募集】 計3,141,815円 ・人間ドック受診費用への助成 99人分＝2,941,460円 ・郵便料（希望者宛て通知・返信受取人払い・決定通知等） 200,355円</p> <p>④国民健康保険被保険者のうち特定健診対象者 10,300人（R2.4.1現在）</p>	R2.7	R3.3	3,663
28	単	市社会福祉施設における感染拡大防止対策事業	<p>①市社会福祉施設における新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、サーマルカメラを整備する。</p> <p>②③ ・サーマルカメラ 450,000円×2台×消費税1.1＝990,000円 ・専用三脚プレート 2,500円×2個×消費税1.1＝5,500円 ・専用三脚 27,000円×2個×消費税1.1＝59,400円 ・ハブ 12,000円×1個×消費税1.1＝13,200円 ・設定料 35,000円×2台×消費税1.1＝77,000円 ・ノートパソコン 80,000円×1台×消費税1.1＝88,000円</p> <p>④市社会福祉施設 1施設</p>	R2.8	R2.9	1,234
29	単	市立保育園における感染拡大防止対策事業	<p>①市立保育園等における新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、自動水栓、レバー式水栓を整備する。</p> <p>②③ ○自動水栓 ・うぐいすこども園 983,000円×消費税1.1＝1,081,300円 ・すいふこども園 1,151,000円×消費税1.1＝1,266,100円 ・さとみこども園 1,149,000円×消費税1.1＝1,263,900円 ○レバー式水栓 ・木崎保育園 50,000円×消費税1.1＝55,000円 ・宮ノ脇保育園 50,000円×消費税1.1＝55,000円</p> <p>④市立保育園・こども園 5施設</p>	R2.8	R3.3	3,722
30	単	低所得世帯への臨時特別給付金事業	<p>①新型コロナウイルス感染症により、子育てに対する負担の増加や収入の減少などの影響を受けている低所得世帯を支援するため、国の「ひとり親世帯臨時特別給付金事業」に加え、本市独自の給付金を支給する。（2回）</p> <p>②③ ・低所得世帯への臨時特別給付金 20,000円×288世帯×2回＝11,520,000円 ・事務経費（消耗品、口座振替手数料、郵便料） 97,000円</p> <p>④ ・令和2年6月分児童扶養手当受給世帯 ・令和2年6月分生活保護受給世帯のうち、18歳以下の子どもがいる世帯 ・令和2年6月分就学援助受給世帯（非課税世帯）</p>	R2.8	R3.3	11,617

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	交付対象経費（千円）
31	単	プレミアム付商品券事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少している商工業者に対する継続的・安定的な経営を支援するため、市内全域の消費喚起策として既存のプレミアム商品券事業の拡充を図る。 ② ・プレミアム率を10%から20%に拡充 ・発行冊数を12,000冊から15,000冊に増冊 ③ ・当初予算計上分に対するプレミアム追加(10%)分 $120,000,000円 \times 10\% = 12,000,000円$ ・発行額増加分に対するプレミアム追加(20%)分 $30,000,000円 \times 20\% = 6,000,000円$ ・事務経費 300,000円 ④常陸太田市民 48,074人(令和2年7月1日現在)	R2.9	R3.3	18,300
32	単	市内事業者に対する新型コロナウイルス感染症対策支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少している市内事業者に対する継続的・安定的な経営や離職者の再就職を支援するため、各種支援策を実施する。 ②③ ○支援金・奨励金 計91,700千円 ・新型コロナウイルス対策支援金 法人：860社 $\times 30\% \times 200,000円 = 51,600,000円$ 個人事業者：910事業者 $\times 30\% \times 100,000円 = 27,300,000円$ ・市内観光バス事業者等支援金 観光バス事業者：500,000円 $\times 3事業者 = 1,500,000円$ タクシー事業者：300,000円 $\times 3事業者 = 900,000円$ ・宿泊事業者支援金 $200,000円 \times 17施設 = 3,400,000円$ ・新型コロナウイルス感染症対策事業応援支援金 $100,000円 \times 50事業者 = 5,000,000円$ ・離職者等雇用事業所奨励金 $100,000円 \times 20事業者 = 2,000,000円$ ○消耗品費 計22千円 ・消耗品費(再生コピー用紙) $420円 \times 46冊 \times 消費税1.1 = 21,252円$ ○郵便料 計53千円 ・郵便料 $84円 \times 624通 = 52,416円$ ④市内事業者(法人：860社、個人事業者：910事業者)	R2.8	R3.3	91,775
33	単	公園における感染拡大防止対策事業	①都市公園における新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、自動水栓を整備する。 ②③ ・自動水栓 $63,000円 \times 3箇所(2公園) + 付帯工事費等 = 333千円$ ④金井町児童公園、駅南第二児童公園 2箇所	R2.8	R3.3	333
34	単	市立小中学校における感染拡大防止対策事業	①市立小中学校における新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、自動水栓を整備する。 ②③ ○小学校 ・自動水栓 $70,840円 \times 294箇所(8施設) = 20,827千円$ ○中学校 ・自動水栓 $70,840円 \times 55箇所(3施設) = 3,897千円$ ④市内小学校 8施設、市内中学校 3施設	R2.7	R3.3	24,724

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	交付対象経費（千円）
35	単	市立幼稚園における感染拡大防止対策事業	①市立幼稚園における新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、ハンドソープ自動ディスペンサー、補充ソープ、自動水栓を整備する。 ②③ 【ハンドソープ式】計239千円 ・ハンドソープ自動ディスペンサー 2,960円×40台(4施設)×消費税1.1=130,240円 ・補充ソープ4L 4100円×24個(4施設)×消費税1.1=108,240円 【自動水栓】計3,330千円 ・自動水栓 70,840円×47箇所(4施設)=3,329,480円 ④市立幼稚園 4施設	R2.7	R3.3	3,569
36	単	市体育施設における感染拡大防止対策事業	①市体育施設における新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、自動水栓、網戸を整備する ②③ ・自動水栓 18箇所(山吹運動公園) 1,193,000円×消費税1.1=1,312,300円 8箇所(白羽スポーツ広場) 503,000円×消費税1.1=553,300円 3箇所(春友彫刻の森運動公園) 199,000円×消費税1.1=218,900円 14箇所(大里ふれあい広場) 929,000円×消費税1.1=1,021,900円 1箇所(大方運動公園) 66,000円×消費税1.1=72,600円 2箇所(里美運動公園) 132,500円×消費税1.1=145,750円 18箇所(海洋センター) 1,165,000円×消費税1.1=1,281,500円 諸経費 502,500円×消費税1.1=552,750円 ・網戸 36箇所(山吹運動公園市民体育館) 660,000円×消費税1.1=726,000円 7箇所(市民武道館) 235,000円×消費税1.1=258,500円 18箇所(大里ふれあいセンター) 142,000円×消費税1.1=156,200円 22箇所(海洋センター体育館) 489,000円×消費税1.1=537,900円 ④山吹運動公園、白羽スポーツ広場、春友彫刻の森運動公園、大里ふれあい広場、大方運動公園、里美運動公園、海洋センター 7箇所	R2.7	R2.11	6,838
37	単	市内小中学校の二学期制導入に伴う暑さ対策事業【予備費充用】	①コロナ禍の影響による二学期制の導入に伴い、特別教室の暑さ対策を急務とするため、市内小中学校に冷風扇(リース)、扇風機を整備する。 ②③ ○小学校 計3,813千円 ・冷風扇 41台(61日間リース) 2,933千円 ・扇風機 123台 880千円 ○中学校 計2,991千円 ・冷風扇 35台(61日間リース) 2,504千円 ・扇風機 68台 487千円 ④市内小学校 12校、市内中学校 7校	R2.8	R2.10	6,804
38	単	教育支援センターにおける感染拡大防止対策事業【予備費充用】	①教育支援センター(適応指導教室)では、エアコンのある職員室(25㎡)で児童生徒(令和2年7月現在の登録者数は17名)が学習している。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、3密を避けるため、教室等にエアコン及び網戸を設置する。 ②③ ・エアコン1台設置工事 361,500円 ・配線・引き込み工事 98,900円 ・教室北面網戸 8,800円×3枚×3教室=79,200円 ・体育館東面北側網戸 9,200円×3枚=27,600円 ・体育館東面南側網戸 8,800円×2枚=17,600円 ・諸経費 87,928円 ・消費税 67,272円 ④教育支援センター	R2.7	R3.3	740

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	交付対象経費（千円）
39	単	親子ドライブインシアター関係事業	①No.24「子育て基本条例制定イベント代替事業(親子ドライブインシアター事業)」の関係事業として、特定非営利活動法人 結に委託し、ひたちおたチーズ(市の特産品のPRの意味を含む)、飲み物、ポップコーン、手作りの記念品(本)を提供する。 ②③ ・委託料 計440千円 (内訳)参加者記念品費用 267,200円 その他事業費・消費税 231,800円 参加料金 500円×118台=59,000円 ※委託料から控除 ④市内に住所を有する子育て世帯(5歳以上小学生以下の子どもと同居する子育て世帯)	R2.7	R2.8	440
40	単	集団健診会場における感染拡大防止対策(国民健康保険制度被保険者向け)事業(郵便料)	①No.27「集団健診会場における感染拡大防止対策(国民健康保険制度被保険者向け)事業」の実施に際し、当初予算分の郵便料の残余を当事業の郵便料として活用する。 ②③ ・郵便料(決定通知(採尿セット同封)) 120円×2,149件=257,880円 ④国民健康保険被保険者のうち特定健診対象者 10,300人(R2.4.1現在)	R2.7	R3.3	258
41	単	市役所における感染拡大防止対策事業	①市役所における新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、ロールカーテン、間仕切りパネルを整備する。 ②③ ・本庁舎、分庁舎 ロールカーテン30台 1,155千円 ・金砂郷支所 ロールカーテン6台 256千円 ・水府支所 飛沫感染防止間仕切り1式 333千円 ・里美支所 ロールカーテン4台 407千円 ④市役所本庁舎・各支所等 4施設	R2.10	R3.3	2,151
42	単	テレワーク・オンライン会議用備品等整備事業	①本市の新型コロナウイルス感染拡大のリスク軽減、事業継続性の確保、事務事業の効率化を図るため、国が示す「新しい生活様式」の1つである「テレワーク」や当市でも需要が増えてきた「オンライン会議」の環境を整備する。 ②③ ・スイッチングハブ8ポート 8,690円×4個=35千円 ・スイッチングハブ16ポート 20,680×2個=42千円 ・LAN線 9,900円×10本=99千円 ・テレワークシステム回線使用料 18,000円×6ヶ月×消費税1.1=119千円 ・オンライン会議用システム使用料 2,700円×6ヶ月=17千円 ・テレワークシステム通信機器設定委託料 100,800円×消費税1.1=111千円 ・テレワークシステム構築作業業務委託料 16,117,670円×消費税1.1=17,730千円 ・オンライン会議用PC 149,600円×25台=3,740千円 ・テレワーク用PC 346,203円×20台=6,925千円 ④当市職員	R2.10	R3.3	28,818
43	単	第2弾ひとり暮らし等学生生活応援事業	①新型コロナウイルス感染症の第2波の影響により、引き続き外出等の自粛を強いられている市外在住のひとり暮らし等学生に対し、第2弾の応援物資の給付を実施することにより、学生の生活支援と将来における故郷回帰を図る。 ②③ ・交付決定通知 84円×450件=38千円 ・ひとり暮らし等学生生活応援事業委託料 5,000円×450件=2,250千円 第1弾予算残額見込み 500千円 2,250千円-500千円=1,750千円 ④市内に住所を有する方の子で市外に在住するひとり暮らし学生等	R2.10	R2.12	1,788

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	交付対象経費（千円）
44	単	木とのふれあいづくり事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいる市産木材の使用を促すとともに、市民が市産木材の良さを確認し、将来の使用につなげるため、市内の保育園、認定こども園、幼稚園、じょうづるはうすに木製のおもちゃやプランターを配布し、これらに使われている市産木材等に関する学習用DVDを作成し、普及啓発を図る。 ②③ ・木とのふれあいづくり委託料 1,683千円 ④市内保育園、認定こども園、幼稚園、じょうづるはうす 19施設	R2.10	R3.2	1,683
45	単	事業者緊急家賃支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少している市内事業者に対する継続的・安定的な経営を支援するため、家賃支援金を交付する。 ②③ ・緊急家賃支援金 300,000円×90事業者=27,000千円 ④売上が前年同月比20%以上50%未満減少している事業者 90事業者	R2.9	R3.3	27,000
46	単	避難所における感染拡大防止対策（市内小中学校体育館のトイレ改修）事業	①新型コロナウイルス感染症対策に伴い、3密防止を図りながら20箇所の避難所を開設するにあたり、学校体育館のトイレについて、子どもからお年寄りまで幅広い年齢層が使用しやすいよう、洋式トイレの整備を図る。 ②③ 【市内小中学校屋内運動場（体育館）トイレ改修工事】 ○小学校 計10,544千円 ・太田小学校 390,500円×3箇所=1,171,500円 ・菅田小学校 390,500円×1箇所=390,500円 ・世矢小学校 390,500円×3箇所=1,171,500円 ・佐竹小学校 390,500円×3箇所=1,171,500円 ・久米小学校 390,500円×3箇所=1,171,500円 ・西小沢小学校 390,500円×3箇所=1,171,500円 ・金砂郷小学校 390,500円×4箇所=1,562,000円 ・幸久小学校 390,500円×3箇所=1,171,500円 ・郡戸小学校 390,500円×2箇所=781,000円 ・里美小中学校 390,500円×2箇所=781,000円 ○中学校 計2,734千円 ・太田中学校 390,500円×2箇所=781,000円 ・世矢中学校 390,500円×2箇所=781,000円 ・峰山中学校 390,500円×3箇所=1,171,500円 ④市内公立小中学校 13校	R2.9	R3.3	13,278
47	単	修学旅行中止に伴うキャンセル料等補助事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、市内中学校の修学旅行を中止としたことから、各学校長に対し、修学旅行の取消料に対する補助金を交付する。 ②③ ・里美中学校 取消料2,094円×13名=27,222円 ・太田中学校 取消料2,076円×73名=151,548円 ・世矢中学校 取消料2,305円×25名=57,625円 ・水府中学校 取消料2,306円×22名=50,732円 ・瑞竜中学校 取消料2,266円×80名=181,280円 ・峰山中学校 取消料2,270円×56名=127,120円 ・金砂郷中学校 取消料2,219円×83名=184,177円 ④市内中学校の学校長 7名	R2.10	R3.3	780
48	単	マイナンバーカード利活用促進事業	①「新たな生活様式」の実現に向け、マイナンバーカードを活用した行政IT化を促進し、行政サービスの向上を図る。 ②マイナンバーカード利活用促進支援業務委託料 ③支援業務の委託料9,460,000円 ④マイナンバーカードの利活用を想定する行政事務全般	R2.7	R3.3	9,460

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	交付対象経費（千円）
49	単	AI-OCR/RPA導入効果検証事業	①「新たな生活様式」の実現に向け、定型業務の負担軽減・効率化につながるAI-OCR/RPAの導入に向けた検証を行い、行政IT化を推進することで、地域全体のデジタル化を牽引する。 ②RPA導入検証委託料 676,368円 ③2箇月トライアルメニュー 75,000円×2月×消費税1.1=165,000円 訪問サポート 8日間一式 464,880円×消費税1.1=511,368円 ④市	R2.4	R3.3	677
50	単	災害対策本部オンライン化事業(Wi-Fi・タブレット導入)	①②コロナ禍での災害対応は、災害の対応のみにとどまらず、新型コロナウイルス感染症対策と同時に対応しなければならないことから、より効率的な被災状況や被災者の避難状況の把握が必要であり、新たな災害対応スタイルの構築が求められている。「防災IT化」を推進することにより、災害時における情報収集や状況確認をいち早く把握し、コロナ禍における災害時にも効率的に対応できるよう、タブレットを購入及びインターネット環境を整備をする。 ③ ・Wi-Fi導入費用 217千円 ・タブレット 47,058×20台=942千円 ④市役所本庁舎(大会議室)	R2.11	R3.3	1,159
51	単	災害対策本部オンライン化事業(赤外線会議システム機器導入)	①会議での3密防止とスムーズな進行を図るため、赤外線による会議システムを導入する。 ②③ 赤外線会議システム機器 1,373,900円 赤外線システム部品42点 707,500円 合計 2,081,400円 議長ユニット1台、参加者席14台、充電器2台、送受信器4台、センター装置1台 等 ④移動が可能であるため、庁舎内での会議での利用を対象とする	R2.4	R2.10	2,082
52	単	番号制度推進事業	①新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、市役所に来庁せず住民票等の証明書取得を可能とする「コンビニ交付サービス」の提供を開始し、窓口の混雑緩和を図る。 ②③ ・試験に係る旅費 64,000円 ・回線接続料 116,000円 ・店舗試験手数料 300円×4種×6事業所=7,200円 ・発行手数料 117円×150件=17,550円 ・システム構築費用 4,356,000円 ・運営負担金 495,000円 ④常陸太田市に住民登録があり、且つマイナンバーカードを所有する者	R2.4	R3.1	5,056
53	単	プレミアム付商品券事業(当初予算分)	①新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少している商工業者に対する継続的・安定的な経営を支援するため、市内全域の消費喚起策としてプレミアム商品券事業を実施する。 ② ・プレミアム率10% ・発行冊数は12,000冊 ③ ・プレミアム率(10%)分 120,000,000円×10%=12,000,000円 ・事務経費 3,700,000円 ④常陸太田市民 48,074人(令和2年7月1日現在)	R2.9	R3.3	15,700

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	交付対象経費（千円）
54	単	常陸太田市プレミアム付き旅行券発行事業	①市内の宿泊施設やレジャー施設等で使用できるプレミアム付き旅行券を発行し、地域経済再生のきっかけを創出する。 ②額面5,000円(3,000円と2,000円の2枚に分割)を3,500円で販売し、その差額(プレミアム分)及び事業執行に係る事務費(旅行券の発送・販売・換金等)を交付対象経費とする。 ③旅行券発行枚数13,000冊(1人3冊まで)のうち、プレミアム分として19,500千円(13,000冊×1,500円)、販売手数料1,072千円、販売促進費1,161千円、事業費4,461千円、管理費等1,067千円 ④茨城県内で常陸太田市外の方、市内参加店が対象	R2.8	R3.3	27,261
55	単	団体旅行誘致促進事業	①新型コロナウイルス感染症の収束後に備え、観光施設や各種体験ツアー、特産品等の飲食などを中心とした本市の周遊観光の知名度アップを図るため、団体旅行を催行する旅行事業者に対し、旅行代金の一部を助成する。 ②宿泊20名以上100,000円、10～19名50,000円 日帰り20名以上50,000円、10～19名25,000円 ③宿泊バスツアー100,000円×10台+50,000円×5台=1,250千円 日帰りバスツアー50,000円×90台+25,000円×10台=4,750千円 ④交付対象者:旅行事業者が、本市以外からツアーを発着し、団体旅行者を市内の観光施設に誘致したバスツアーが対象。	R2.8	R3.3	6,000
56	単	マイナンバーカード導入事業	①新型コロナウイルス感染症の影響化の「新たな日常」に対応するため図書館システム改修し、マイナンバーカードを図書館利用可能にする。マイナンバーカードをICカードリーダーにかざすのみで図書利用ができるため接触感染のリスクを減らすことができる。併せて、事業の実効性を高めるためパンフレットスタンドを活用し事業のPRに努める。 ②③ ・マイナンバーカード導入に係る図書館システム改修業務委託料 1,320,000円 ・パンフレットスタンド購入費 7台 377,850円 ④市立図書館 4施設	R2.4	R3.3	1,698
57	単	指定管理施設運営支援事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、業務の実施に影響を受けている指定管理者に対し、支援金又は補助金を支給又は交付する。 ②③ ○支援金 ・指定管理施設の収入減収率(4区分)に応じて支援金を支給する。 ・支援金は、令和2年度上半期(令和2年4月から9月)における支出額から収入額を差し引いた額を限度とする。 【積算】計5,337,000円 ・1,000,000円(収入減少率75%以上)×1施設 ・750,000円(収入減少率50%以上75%未満)×4施設 ・500,000円(収入減少率25%以上50%未満)×2施設 ・250,000円(収入減少率25%未満)×1施設 ・87,000円(※限度額より)×1施設 ○補助金 ・指定管理者の創意工夫により新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る事業(感染拡大防止を主目的としない施設整備、備品購入等を除く。)に要する費用のうち、人件費を除く経費について補助金を交付する。 ・補助率は10/10。100,000円を限度とする。 【積算】計2,000,000円 ・100,000円×20施設=2,000,000円 ④市内指定管理者(延べ20施設)	R2.4	R3.3	7,337

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	交付対象経費（千円）
58	単	路線バス・高速路線バス運行支援事業	<p>①市内を運行する路線バス及び高速路線バス事業者は、新型コロナウイルス感染症の影響による移動需要の減少により減収が顕著であるが、市民の利便性を確保するため運行を継続していることから、事業継続のための支援を実施する。</p> <p>②③ 令和2年1月から令和2年12月の間に、前年同月比で売上が50%以上減少した月がある事業者に対する支援 ・路線バス運行支援金 47系統×40,000円＝1,880,000円≒1,800,000円 ・高速路線バス運行支援金 東京まで1往復のみとなった9/16以降の運行継続に対し、運行経費の1/3となる18,000円を支援。 支援対象期間:9/16～3/31まで(197日) 18,000円×197日＝3,546,000円</p> <p>④市内に事業所を有する路線バス運行事業者および高速路線バス運行事業者</p>	R3.1	R3.3	5,346
59	単	EVスタンド整備事業	<p>①エネルギーの分散化によって、コロナ禍でも災害・危機に強い強靱な社会を実現するため、市内の避難所等5カ所に電気自動車のEVスタンドを設置する。</p> <p>②③ ・電気自動車用充電器設置工事 30,440,300円(2基)×1カ所＋17,586,800円(1基)×4カ所＝100,787,500円 ・電力会社工事負担金 770,000円×5カ所＝3,850,000円</p> <p>④市役所本庁舎、生涯学習センター、交流センターふじ、水府支所、竜神大吊橋</p>	R3.1	R3.4以降	104,638
60	単	ワーケーション推進事業	<p>①首都圏の企業や個人事業主を中心とした本市への誘致、テレワークの推進及び移住支援を目的に、ワーケーション推進事業として以下の事業を実施する。</p> <p>②③ ワーケーション事業委託料 2,200,000円 内訳 ・研修会費 495,000円 ・お試しテレワークツアープロデュース費 1,705,000円 ・関係職員研修会参加見込数 20名 ・お試しテレワークツアー参加見込数 20名</p> <p>④ ・研修会:金砂ふるさと交流拠点施設(かなさ笑楽校) ・ツアー実施場所:金砂ふるさと交流拠点施設(かなさ笑楽校)</p>	R3.2	R3.3	2,200
61	単	新型コロナウイルス感染症対応医療機関等支援金	<p>①目的:新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行に備え、発熱患者の診療や検査を行う「診療・検査医療機関」に茨城県から指定された市内医療機関、PCR検査を実施する市医師会及び感染リスクを負いながら継続的な医療機関を行っている市内歯科医療機関に対し、支援金を支給する。 効果:市民が安定して医療が受けられる体制を確保する。</p> <p>②③ 合計19,500,000円 市内38医療機関、市医師会1機関 計39機関、一律500,000円</p> <p>④●市内医科18医療機関(太田病院、大山病院、ブレインピア南太田、くぼたクリニック、太田ネフロクリニック、ひたちの中央クリニック、藤井病院、賀美診療所、天下野診療所、川崎クリニック、佐竹南台菜のはなクリニック、大森医院、渡辺医院、西山堂病院、根本眼科、根本医院、ひたち太田家庭医療診療所、小林医院)●市内20歯科医療機関(薄井歯科医院、梶山歯科クリニック、きくち歯科医院、菊池歯科クリニック、コスモ歯科医院、後藤歯科診療所、里美歯科診療所、寺門歯科医院、永井歯科クリニック、成井歯科医院、橋本歯科医院、やまぶき歯科、鴨志田歯科医院、大森歯科・口腔歯科、小澤歯科医院、はたそめ歯科医院、塩原歯科医院、福地第2歯科医院、富永歯科医院、小林医院歯科)、●市医師会1機関</p>	R2.12	R3.3	19,500

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	交付対象経費（千円）
62	単	議会ICT化促進事業	①コロナ禍の中でも円滑に議会を進めるため、議場等のネット環境を整備し議会会議等の分散会議・オンライン会議を可能にするため。 ②③ ・LAN配線工事費 297,000円 ・ネット 回線初期費用・インターネット使用料等 39,985円 ・スクリーン100型70,000円×2台×消費税1.1=154,000円 ・プロ ジェクター92,000円×2台×消費税1.1= 202,400円 ・ノートパ ソコン145,000円×2台×消費税1.1=319,000円 ・ワイヤレスアンプ101,000円×2台×消費税1.1=222,200円 ・ワイヤレスマイク25,000円×4本×消費税1.1=110,000円 ・アンプチューナユニット32,800円×2台×消費税1.1=72,160円 ・マウス1,600円×2個×消費税1.1=3,520円 ・PCケース2,400円×2個×消費税1.1= 5,280円 ・HDMIケーブル6,600円×2個×消費税1.1=14,520円 ・LANケーブル2,800円×2本×消費税1.1=6,160円 ・電 源コードリール6,350円×2台×消費税1.1=13,970円 ・PCスピーカー2,100円×2台×消費税1.1=4,620円 ・ウイ ルス対策ソフト6,750円×消費税1.1=7,425円 ④市役所本 庁舎（議場・全員協議会室）	R2.12	R3.3	1,473
63	単	小中学校へのICT支援員派遣業務事業	①ICTを活用した児童生徒一人一人の学びの質の向上・効率的な学習・能力や適性に応じた学びを保障するため、小中学校にICT支援員を配置し、教職員のICT活用能力の向上を図る。 ②③ ICT支援員派遣業務委託料 4名×7時間×25日×1,695円×1.1=1,305,150円 計1,306,000円 ④市内小中学校	R3.1	R3.3	1,306
64	単	教育支援センターのオンラインカウンセリング環境整備事業	①コロナ禍の中、不登校児童生徒の増加に伴い、スクールカウンセラー等との相談件数が増加している。オンラインカウンセリング環境を教育支援センターに整備することで、家を出て対面相談することに強い抵抗感がある不登校児童生徒等に対し、より切れ目のない支援を行うことができる。 ②③ 備品:ノートPC 116,000円×1.1=127,600円 カウンセリング用モニター 34,400円×1.1=37,840円 計166,000円 消耗品:Webカメラ 2,070円×1.1=2,277円 マウス 2,360円×1.1=2,596円 ルーター 8,700円×1.1=9,570円 計15,000円 ④教育支援センター	R3.2	R3.3	181
65	単	市社会教育施設（生涯学習センター）感染拡大防止対策事業	①社会教育施設における新型コロナウイルス感染拡大防止を目的に、施設の利用人数を許容可能人数の半数に制限するため、大ホール等の映像を別室で視聴できる環境を整備する。 ②③ ・4K対応プロジェクター1式 198,000円×消費税1.1=218,000円 ・4K対応ビデオカメラ1式 442,270円×消費税1.1=487,000円 合計 705,000円 ④生涯学習センター	R2.12	R2.12	705

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	交付対象経費（千円）
66	単	図書宅配サービス(及び子どもたちへの団体貸出)事業	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響化の「新たな日常」に対応するため、図書の宅配サービスを実施することで感染防止対策及び読書環境の改善を図る。併せて、小中学校・幼稚園・保育園・児童クラブ等に図書を届ける団体貸出を強化し、子どもたちが図書館に出向くことなく本に触れ合える機会を増やすことにより感染症の感染リスク軽減を図る。</p> <p>②③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宅配用自動車(軽貨物電気自動車)購入費 2,904,000円 ・折りたたみコンテナ40ℓ購入費 100個 484,000円 ・折りたたみコンテナ30ℓ購入費 80個 343,200円 ・キャリーバッグ購入費 130個 308,880円 ・大型絵本バッグ購入費 60個 150,480円 ・紙芝居バッグ購入費 60個 163,020円 ・図書運搬バッグ購入費 100個 366,300円 ・コンテナキャリー 10個 91,300円(見込み) ・図書館利用案内印刷製本 ※新たなサービス 図書宅配サービスマイナンバーカード利用 の内容追加 110,000円(見込み) <p>④市立図書館 4施設</p>	R2.12	R3.3	4,922
67	単	確定申告及び市県民税の申告相談会場における感染拡大防止対策事業	<p>①申告相談会場における新型コロナウイルス感染症拡大防止を図ることに、電話予約を実施し混雑緩和を図る。</p> <p>②③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市県民税税額試算システム 408,870円(税込) ・予約専用電話機 2台×6,200円=13,640円(税込) ・アクリルパーティション 19個×9,000円=188,100円(税込) ・市県民税申告書の返信用封筒 3,000枚×9円=29,700円(税込) ・消毒液(5ℓ)(来庁者用) 4個×7,200円=31,680円(税込) ・コロナ対策用チラシの色紙 1万枚×3.6円=39,600円(税込) ・オートディスペンサー 2台×6,400円=14,080円(税込) ・テレホンスタンド 2台×8,720円=19,184円(税込) ・サーキュレーター 2台×7,200円=15,840円(税込) ・飛沫防止ロールフィルム 2本×2,800円=6,160円(税込) ・オートディスペンサー用単三乾電池 4本P528円×4=2,323円(税込) ・フェイスガード 20枚 5,830円(税込) ・手ピカジェル 9個×850円=8,415円(税込) <p>合計:783,422円</p> <p>④申告相談会場に来庁する市民</p>	R3.2	R3.3	784
68	単	道の駅ひたちおおた感染防止対策事業	<p>①道の駅ひたちおおた(指定管理施設)における新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、顔認証サーマルカメラを設置し来場者の検温を実施する。</p> <p>②③顔認証サーマルカメラセット(床据え置き型)購入 3台×165,000円=495,000円</p> <p>④道の駅ひたちおおた</p>	R3.1	R3.3	495
69	単	観光施設感染拡大防止対策事業	<p>①プラトーさとみオートキャンプ場における新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、屋外トイレについて、子どもからお年寄りまで幅広い年齢層が使用しやすいよう、トイレ洋式化の整備を図る。</p> <p>プラトーさとみ 321,566円×3箇所=964,700円</p> <p>④プラトーさとみ 1施設</p>	R3.1	R3.3	965

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	交付対象経費（千円）
70	単	常陸秋そば川柳コンテスト	<p>①新型コロナウイルス感染症が拡大している状況により、市内外から多くの来場者が集まる「常陸秋そばフェスティバル里山フェア」は中止とした。しかし、コロナ禍の状況にあっても、市の特産品である常陸秋そばの魅力発信することが重要であると考え、その魅力を市内外にPRすることを目的とした「常陸秋そば川柳コンテスト」を開催した。</p> <p>②③ 企画費用：225,000円 応募券作成：50,000円 消耗品費：50,000円 賞金：125,000円 広告宣伝費：250,000円 郵便料：20,000円 講師謝礼：30,000円 合計 750,000円</p> <p>④ 実施施設：本事業に参加する市内そば店 対象者：観光客など</p>	R2.11	R3.3	750
71	単	里美斎場感染拡大防止対策事業（換気対策）	<p>①新型コロナウイルス感染症対策の一環で、里美斎場場内の換気を実施しているが、換気口が外開きであるため、雨天時に換気をするとう雨水が流れ込み、換気に支障をきたすことから、換気対策として、換気口上部に雨水よけの庇を設置する。</p> <p>②③ 換気口修繕工事 ・庇設置 429,000円 ・積算内容 ○アルミ庇設置 292,000円 ○共通仮設費 11,000円 ○現場管理費 55,000円 ○一般管理費 40,000円 工事費計 390,000円(△8,000円) 消費税 39,000円 合計 429,000円</p> <p>④ 常陸太田市里美斎場</p>	R3.1	R3.3	429
72	単	幼稚園感染防止対策事業	<p>①新型コロナウイルス感染症対策として市内幼稚園のトイレを和式から洋式化に整備する。</p> <p>②③和便器 → 洋便器(暖房便座) 15基改修 272,000円×15基=4,080,000円(税込)</p> <p>④太田進徳幼稚園、幸久幼稚園</p>	R3.2	R3.3	4,080
73	単	新型コロナウイルス検査事業	<p>①教職員が新型コロナウイルス感染症に罹患したため、同学校教員にPCR検査を行い、感染拡大の防止を図った。</p> <p>②③市立小学校教員のPCR検査費用 ・志村病院 @25,000円×10人=250,000円 ・大森医院 @16,000円×3人=48,000円 ・ひたちの中央@2,370円×6人=14,220円 合計19人 312,220円</p> <p>④市立小学校教員 19名</p>	R3.1	R3.1	313
74	単	市社会教育施設（春友手づくり工芸センター）感染拡大防止対策事業	<p>①社会教育施設における新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、トイレ（小便器の水洗装置）を整備する。</p> <p>②③ ・小便器フラッシュバルブ交換工事 140,000円×消費税1.1=154,000円</p> <p>④春友手づくり工芸センター</p>	R2.12	R3.1	154

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	交付対象経費（千円）
75	単	成人式中止に伴う記念品贈呈事業	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和3年成人式を中止としたことから、新成人者に記念品の贈呈を行う。 ②③ 記念品 4,723,000円 ・清酒 2,500円×472本=1,180,000円 ・そば(乾麺) 432円×1,416ヶ=611,712円 ・枅／箱包装代 1,100円×472個=519,200円 ・クオカード(カードケース付) 5,110円×472個=2,411,920円 郵送料 433,000円 ④成人者 472名	R2.12	R3.1	5,156
76	単	市民交流センター感染拡大防止対策事業	①新型コロナウイルス感染対策として市民交流センターのトイレの洋式化(飛沫飛散防止)及び手洗い場の自動水洗化(接触による感染防止)を行う。 ②③ トイレ改修工事設計委託料 1,518,000円 トイレ改修工事 47,388,000円 ・洋式化する便器の基数 34基 ・自動水洗化する水洗数 26個 ※改修するトイレの箇所数は、7箇所 ④常陸太田市民交流センター	R3.3	R3.4以降	48,906
77	補	障害者総合支援事業費補助金	(特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス) ①特別支援学校等の臨時休業に伴う、放課後等デイサービスの利用増加による利用者負担分に対する補助。 ②③ 国庫補助対象事業費 174,000円 国庫補助額 87,000円 都道府県負担分 43,000円 地方負担分 44,000円 ④支給決定保護者	R2.6	R3.3	44
78	補	子ども・子育て支援交付金	①子ども・子育て支援交付金の特例措置として、新型コロナウイルス感染症対策による臨時休校等により、平日の午前中から放課後児童クラブ臨時開設したことに対し、必要経費を交付する。 ②③ 対象経費支出予定額に対する本市負担分 市内放課後児童クラブ(公立、私立含む)臨時開設経費1,353,379円÷1/3(市負担分)≒451,000円(千円未満切り捨て) ④放課後児童健全育成事業実施施設	R2.4	R3.3	318
79	補	公立学校情報機器整備費補助金	①学校側が使用するカメラやマイクなどの通信装置等を整備し、学校の臨時休業等の緊急時に学校と児童生徒のやりとりを円滑に行なう。 ②③3,826,020円(51セット購入)のうち国庫補助分 19校×35,000円×1/2=332,500円≒332,000円(国庫補助額) 国庫補助対象事業費 665,000円 うち国庫補助額 332,000円 うち地方負担分 333,000円 ④市内12小学校、7中学校	R2.6	R2.10	333
80	単	公立学校情報機器整備費補助金(超過分)	①学校側が使用するカメラやマイクなどの通信装置等を整備し、学校の臨時休業等の緊急時に学校と児童生徒のやりとりを円滑に行なう。 ②③ 遠隔学習用カメラ・マイク(51セット)購入 3,826,020円 公立学校情報機器整備費補助金 = 332,000円 ・補助裏分(新型コロナウイルス臨時交付金) = 333,000円 ・補助超過分(新型コロナウイルス臨時交付金) = 3,162,000円 ※3,826,020円 - 332,000円 - 333,000円 = 3,161,020円 ④12小学校、7中学校	R2.6	R2.10	3,162

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	交付対象経費（千円）
81	補	学校臨時休業対策費補助金	①学校の臨時休業に伴う学校給食の休止のため、学校給食食材納入業者等に対し学校給食費等に相当する経費を補助する。 ②③ 国庫補助対象事業費 3,008,000円 国庫補助額 2,256,000円 地方負担分 752,000円 ④学校給食食材納入業者等	R2.6	R3.3	752
82	単	幹線系統路線バス運行支援事業	①自治体間を運行する幹線系統路線バス事業者は、新型コロナウイルス感染症の影響による移動需要の減少により減収が顕著であるが、市民の利便性を確保するため運行を継続していることから、事業継続のための支援を実施する。 ②③ 令和2年1月から令和2年12月の間に、前年同月比で売上が50%以上減少した日がある事業者に対する支援。 幹線系統路線バス運行支援金 ・令和2年3月から令和2年1月までの運行に対し支援(337日間) ・1路線1日当たり10,000円を支援(3路線) $337日間 \times 3路線 \times 10,000円 = 10,000,000円$ ④市内に事業所を有する幹線系統路線バス運行事業者	R3.2	R3.3	10,000
83	単	らくらく窓口証明書交付サービス導入事業	①コンビニ交付の基盤を活用した、「らくらく窓口証明書交付サービス」を導入し、人と人の接触の機会を減らすことで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。 ②③ 4台分 ・導入一時経費 440,000円 ・ハードウェア経費 タブレットPC、レシートプリンタ等 1,547,260円 ・ハードウェア保守料 @5,984円×1ヶ月 5,984円 合計 1,993,244円 ④本庁、支所の4ヶ所。各1台設置。	R3.3	R3.4以降	1,994
84	単	新型コロナウイルス感染症対応医療機関等支援金(市医師会への追加支援金)	①全国で新型コロナウイルス感染症の陽性者が増加し、1月に発出された緊急事態宣言の延長も示唆されている社会情勢を勘案し、引き続き市民が安定して医療を受けられる体制を確保するため、市医師会に対し、追加の協力金を支給する。 ②③ 新型コロナウイルス感染症対応医療機関等支援金:2,000,000円 ④市医師会	R3.3	R3.3	2,000
85	単	災害・危機に強い強靱な脱炭素化社会推進事業	①市が電気自動車を導入し、率先して、脱炭素化社会の推進に取り組む。新型コロナウイルス感染症の影響で外出を控えている高齢者や障害者等の見守り等を行うとともに、電力給電装置を整備した電気自動車によって、コロナ禍における災害発生時に市民に対して電力供給の役割を担う。 ②③ ・自動車損害賠償保険料 62,170円 ・自動車リサイクル料 9,840円 ・自動車購入費 3,531,254円 ・電力給電装置購入費 715,000円 $合計:4,318,264円 \times 4台 = 17,273,056円$ ④市	R3.3	R3.4以降	17,274

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	交付対象経費（千円）
86	単	執務スペース分散事業	①市役所の執務環境を分散することにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び、市民サービスの維持を図る。 ②③ ・執務室引越費用（市役所分庁舎から水府支所へ）4,229,500円 ・執務室改修（水府支所） 2,901,000円 ・システム移行費用 1,892,000円 ・備品費 4,504,246円 合計 13,526,746円 ④市（現上下水道部庁舎（分庁舎）、水府支所庁舎）	R3.2	R3.3	13,527
87	単	執務スペース分散事業	①新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、市役所の執務環境を分散するとともに、市民及び職員が使用するトイレの改修を実施する。 ②③ ・トイレ改修費 4,000,000円 ・電話、回線工事 649,880円 ④ ・市（現上下水道部庁舎）	R3.2	R3.3	4,650
88	単	執務スペース分散事業	①執務環境を分散することにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び市民サービスの維持を図るため、分散する業務（子育て包括支援センター）に対応した施設改修を行う。 ②③ ・施設改修費（分庁舎） 45,000,000円 ④ ・市（現上下水道部庁舎（分庁舎））	R3.2	R3.4以降	45,000
89	単	公共施設等感染拡大防止対策事業（サーマルカメラ設置）	①公共施設等における感染拡大防止対策を図るため、来庁者等の体温を測定するためのサーマルカメラの設置を行う。 ②③ サーマルカメラ 大型タイプ 11台×554,400円＝6,098,400円（税込） 小型タイプ 1台×201,300円＋6台×165,000円＝1,191,300円（税込） 合計：7,289,700円 ④市（公共施設等）	R3.3	R3.4以降	7,290
90	単	公共施設等感染拡大防止対策事業（空気清浄機設置）	①公共施設等における感染拡大防止対策を図るため、来庁者等のウイルス対策を行うための空気清浄機の設置を行う。 ②空気清浄機 ③30畳タイプ 211台×99,000円×1.1＝22,977,900円 20畳タイプ 111台×29,000円×1.1＝ 3,540,900円 合計：22,977,900円＋3,540,900円＝26,518,800円 ④市（公共施設等）	R3.3	R3.4以降	26,519
91	単	救急業務等における感染拡大防止対策事業	①新型コロナウイルス感染患者搬送後等において、救急搬送時における車内及び使用した救急資器材等のウイルス除菌を行うことで、救急隊員並びに救急搬送患者（家族同乗者等を含む。）への感染防止を図るために整備するものである。 また、救急車以外の公用車内、市施設内においてのウイルス抑制及び除菌等に使用することも可能である。 ②③ ・オゾン発生装置BT-03（救急車内設置型） 277,200円×5台＝1,386,000円（税込） ・オゾン発生装置剛腕GWN-1000F（救急資器材倉庫内設置型）423,500円×4署所＝1,694,000円（税込） ④消防職員（救急隊員）・救急搬送患者（市民等）・市職員	R3.2	R3.4以降	3,080
92	単	集団健診会場における感染拡大防止対策（国民健康保険制度被保険者向け）事業	①国民健康保険制度被保険者を対象とした集団健診における新型コロナウイルス感染症対策として、3密を避けるために、人数制限を設け予約制で実施するため、受診が出来ない方が見込まれることから、人間ドックの追加募集を実施する。 ②③ ・人間ドック受診費用への助成 59人分 合計1,766,020円 ④国民健康保険被保険者の中の特定健診対象者の一部	R2.9	R3.3	1,767

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	交付対象経費（千円）
93	単	有害鳥獣等対策事業	①市の猟友会等を中心に、新型コロナウイルス感染拡大の対応を十分に図りながら、有害鳥獣の捕獲活動や捕獲機器の設置等を行うとともに農業経営者に対して侵入防止資材への補助等を行う。 ②③ 侵入防止柵購入228件 5,140,000円 箱罠・くくり罠購入 2,746,000円 ・箱罠10基(上限17,000円/基) ・くくり罠270丁(上限22,000円/基) 有害鳥獣実施委託 5,760,000円 わな猟免許取得費10名 87,000円 病害虫防除(経費の30%) 5,462,000円 有害鳥獣捕獲助成910頭 9,800,000円 事務費等 1,469,000円 合計 30,464,000円—県補助金4,302,000円=26,162,000円 ④農業経営者、市猟友会、わな猟免許取得者等	R2.4	R3.3	26,162
94	単	エコファミリー支援事業	①エネルギーの分散化によって、コロナ禍でも災害・危機に強い強靱な社会を実現するため、市民が実施する再生可能エネルギー機器等の設置に対して補助を行う。 ②③ 太陽光発電設備設置補助53件、1kwあたり30,000円(上限10万円) 高効率給湯器設置補助 ・電気式140件、60,000円/件 ・ガス式197件、30,000円/件 ・石油式124件、30,000円/件 ・その他合計25件、50,000円/件～110,000円/件 合計 27,720,000円—県補助1,150,000円=26,570,000円 ④上記機器を設置する市民	R2.4	R3.3	26,570
95	単	防災無線屋内用戸別受信機設置事業	①高齢化が進む本市において、新型コロナウイルス感染症の影響により、高齢化の在宅率が高くなっている。よって、市民の在宅時に的確な情報を届けることができるよう、防災無線屋内用戸別受信機の整備を行う。 ②③ 屋内用戸別受信機 31,000円×100台×1.1=3,410,000 ④屋内用戸別受信機を設置する市民	R2.6	R3.3	3,410